

△ この取扱説明書はいつでもご覧いただけるように大切に保存してください。

保存用

ご使用にあたってのご注意(一部仕様の異なる器具があります。) ⑦

- ◆品番・製造年月は器具銘板に記載されています。ランプの種類は器具のランプシールをご確認ください。交換用のランプは器具の指定のものを必ずご使用ください。

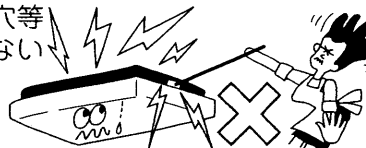
- 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。



感電・落下・焼損・過熱・変色の原因になります。

- 器具やランプを布や紙等でおおわないでください。火災・焼損・過熱・故障・変形の原因になります。

- 器具のすきまや放熱穴等に金属類を差し込まないでください。



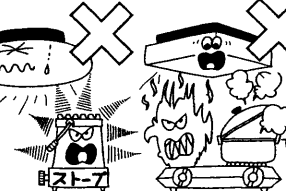
感電・故障の原因になります。

- 点灯中および消灯直後は器具やランプが高温になっていますので素手で触らないでください。



やけどの原因になります。しばらくしてから取り扱ってください。

- 器具の下にストーブ等の高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。



火災・焼損・過熱・故障・変形の原因になります。

- シンナーやベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。



変質・故障の原因になります。

- 器具やランプに着色等をしないでください。

焼損・過熱・故障の原因になります。

- 器具をまるごと水洗いしないでください。

感電・焼損・故障の原因になります。

- ランプ交換の際、ランプホルダーやランプ支持バネを強く弾かないでください。

ランプの破損・けがの原因になります。

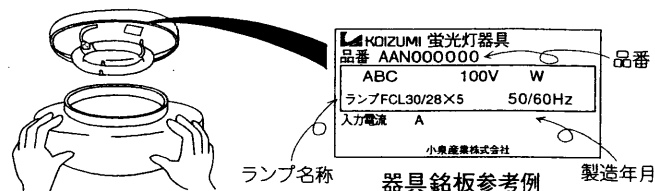
- 多灯用器具は間引き点灯しないでください。

過大電流により、安定器の短寿命の原因になります。

- △お手入れやランプ交換の時は必ず電源を切ってください。



通電のまま行なうと、感電の原因になります。



- △器具から煙が出たり、変な臭いがしたときは、速やかに電源を切ってください。

放置しますと火災・落下・けがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

- △ランプ交換の際は、必ず器具表示および取扱説明書の指定の種類・ワット数のランプをご使用ください。間違った場合、火災・やけど・故障・変形・変色の原因になります。

- △器具の汚れは乾いた柔らかい布、または中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。



感電・焼損・故障の原因になります。

- △点検・清掃時には、接合部にゆるみおよび器具やランプに損傷等がないかを確認してください。

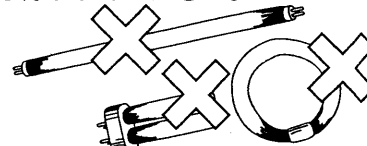
異常がありましたら、購入店にご相談ください。

- △環形蛍光灯の場合、ランプの大きさを間違わないようにソケットに取付けてください。間違った場合、過熱・ランプの短寿命の原因になります。

- △環形蛍光灯の場合、口金は多少動くように作られています。

無理に回すと、ランプの破損の原因になります。

- △ランプの端部が黒ずんだり暗く感じたら、お早めにランプ交換を行ってください。



照度のことを考慮しますと、経済的であると言えます。

- △点灯および消灯後に音が発生する場合があります。熱による器具構成材料の収縮音です。ひどい場合は購入店にお申し出ください。

- △器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

- △器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。

器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。

- △ランプが点滅を繰り返す等、正常に点灯しない場合は、直ちに電源を切りランプを交換してください。

放置しますと、焼損・過熱・故障の原因になります。

照明器具には寿命があります。専門家(工事店・電器店)による器具の点検(3~5年に1回)を行ってください。ランプ(電球)を交換しても暗いと感じたり、器具の汚れが落ちにくくなったり、部品交換による修理が不能になったときは専門家に相談し、不具合がありましたら適切に処置してください。

修理・アフターサービスのお問い合わせは・・・(電話番号は変更する場合があります。その節はご容赦願います。)

●関西サービスセンター ☎0729(85)5521	●神奈川サービスセンター ☎0463(95)8008	●岡山サービスセンター ☎086(245)2071
●北海道サービスセンター ☎011(865)3866	●中部サービスセンター ☎0568(75)5931	●広島サービスセンター ☎082(249)1018
●東北サービスセンター ☎022(236)4272	●北陸サービスセンター ☎076(249)3205	●九州サービスセンター ☎092(622)4010
●関東サービスセンター ☎0489(28)4381		

小泉産業株式会社 商品のお問い合わせ フリーダイヤル 0120-5123-02 ①

KOIZUMI

蛍光灯直付器具

品番 AHN430234・430235・530024・530025

NC31-115 MS

取扱説明書

保存用



- ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。
- 器具の取付工事は、必ず工事店・電器店(有資格者)に依頼してください。一般の方の電気工事は、法律で禁止されています。
- ご使用後廃棄される場合は、清掃回収者への安全面に十分配慮して処理してください。
- 工事店様・電器店様へ・・・工事終了後、この取扱説明書はお客様に必ずお渡しください。

■取付前に必ず確認してください

警告

- この器具は非防水です。湿気の多い場所や水のかかる場所では使用できません。→火災・感電・絶縁不良の原因になります。
- 異常な振動や衝撃、腐食性ガスや可燃性ガス、粉じんの影響を受ける場所では使用できません。→火災・感電・落下・錆びの原因になります。
- サウナ風呂等の高温場所では使用できません。→火災・焼損・やけどの原因になります。
- 指定のランプ以外は使用しないでください。→焼損・過熱・変色の原因になります。
- 器具やランプを布や紙等でおおって使用しないでください。→火災・焼損・過熱・故障・変形の原因になります。
- 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→感電・落下・焼損・過熱・変色の原因になります。
- ランプ外管が割れた場合は絶対に点灯しないでください。→感電の原因になります。
- 電源の接続は取扱説明書に従って確実に行ってください。→接続が不完全な場合、故障の原因になります。
- 器具の取付けは器具重量に耐える場所に取り扱説明書に従って確実に行ってください。→取付けに不備があると落下・けがの原因になります。
- アース端子(線)が付いている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。→接地工事が不完全な場合、感電・絶縁不良の原因になります。

注意

- この器具は屋内専用器具です。屋外や屋側では使用できません。→火災・感電・故障の原因になります。
- この器具は天井取付専用器具です。壁等には取付けできません。傾斜天井に取付ける場合は45°以内までにしてください。→落下・焼損・過熱の原因になります。
- 白熱灯用調光器(コントローラ)は使用できません。→器具や調光器の焼損・過熱・故障の原因になります。
- 寒暖の差の激しい場所では使用しないでください。→感電・絶縁不良・ランプ破損・器具内部の結露の原因になります。
- 点灯中及び消灯直後は器具やランプが高温になっていますので素手で触らないでください。→やけどの原因になります。
- この器具は周囲温度5℃~35℃、湿度45%~85%の中で使用してください。→高温・高湿の場合は焼損・過熱・故障・変形・変色の原因になります。低温の場合、蛍光灯は暗くなったり点灯しないことがあります。
- 器具の定格電圧と電源電圧を必ず確認してください。→間違えて器具に過電圧を加えた場合、ランプや安定器等の短寿命及び火災・過熱の原因になります。
- 器具に注意シールが貼り付けされている場合はその指示に従ってください。→守っていただかないと火災・感電・落下・けが・故障の原因になります。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。→器具と音響製品を離してご使用ください。
- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。→器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 点灯及び消灯後に音が発生する場合があります。→熱による器具構成材料の収縮音です。ひどい場合は購入店にお申し出ください。
- 点灯中ソケットからランプを抜いたり差ししたりしないでください。→保護装置が働き、再点灯しないことがあります。
- 赤外線方式のワイヤレスリモートコントロール電気機器の受信部に照明器具からの光が直接当たらないように取付けてください。→誤動作の原因になります。

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

警告 説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。
WARNING A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.

注意 説明書中の「注意」は器具破損の原因になる危険を示します。
CAUTION A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.



このマークのついている説明文は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.



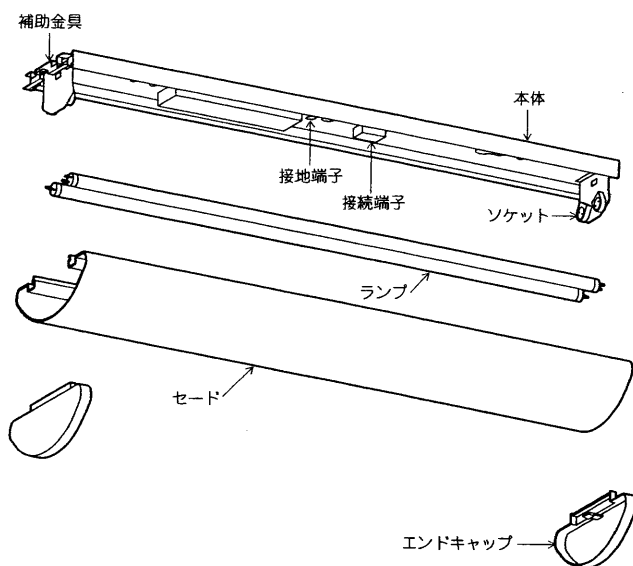
このマークのついている説明文は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

裏面も必ずお読みください。

このたびはコイズミ照明器具をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

■各部の名称 (この図は一部抽象化した共通部品図です。)

△ 部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

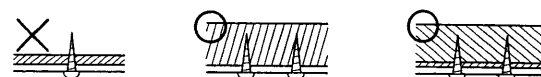


品番 AHN430234・430235・530024・530025

■取付けの際に特に守ってください

△ ネジ止めのご注意

- ベニヤ板等の強度の弱い箇所、使用後のネジ穴には取付けないでください。
- ・器具の落下の原因になります。



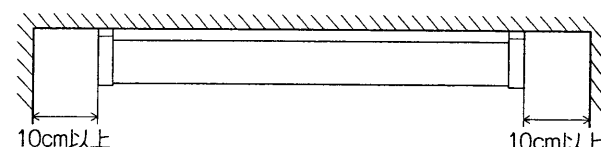
△ 電気工事

- 素人工事は危険です。工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

△ 単相三線式配線等の場合、負荷のバランスをとり、中性線を他相線より後に遮断するブレーカーをご使用ください。

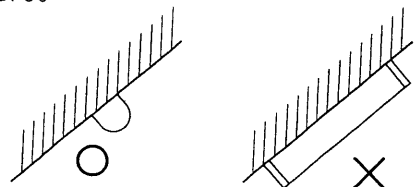
△ 電力線を使用しパルスを送る機器と電源を共有しないでください。電力線搬送機器が正常に作動しない場合があります。

△ エンドキャップ着脱スペースとしてエンドキャップの両端から10cm以上あけてください。



△ 傾斜天井に取付ける際に守ってください

- 器具は傾斜方向に対して縦方向に取付けることはできません。

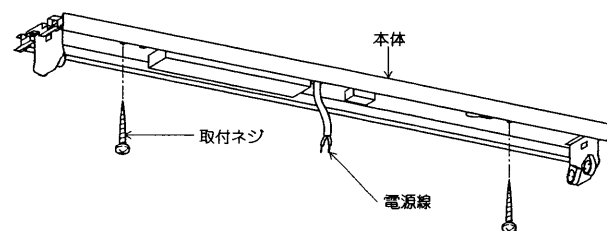


■取付順序と操作方法

○ぬれた手では絶対に行なわないでください。感電・故障の原因になります。

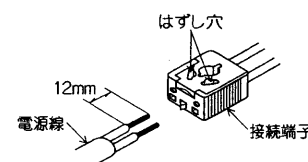
△必ず取付順序にしたがって取付けてください。取付けに不備があると、落下・けが・過熱の原因になります。

① 本体の電源穴に電源線を通し、付属の取付ネジで天井面に取付けてください。

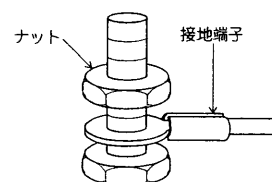


② 接続端子のストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむいてください。電源線差込穴に電源線を強く差し込んでください。

はずし時は幅6mmのマイナスドライバーをはずし穴へまっすぐ差し込んでください。



③ 必ずD種(第三種)接地工事を行なってください。



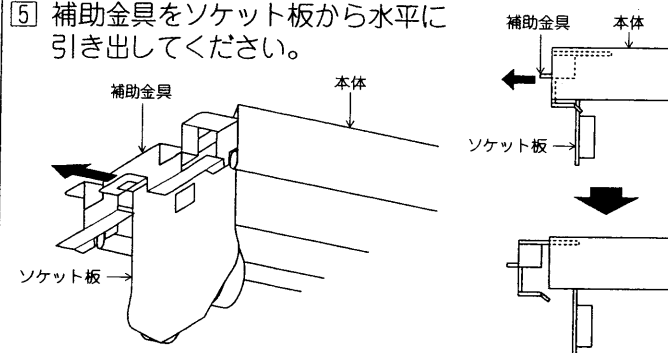
④ ランプをソケットに差し込み、90°回転させて取付けてください。



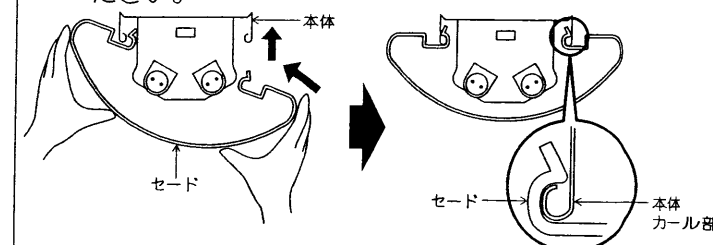
△ランプの取付けは丁寧に、確実に行ってください。破損・落下の原因になります。

取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。また、不明な点は必ずお問い合わせください。

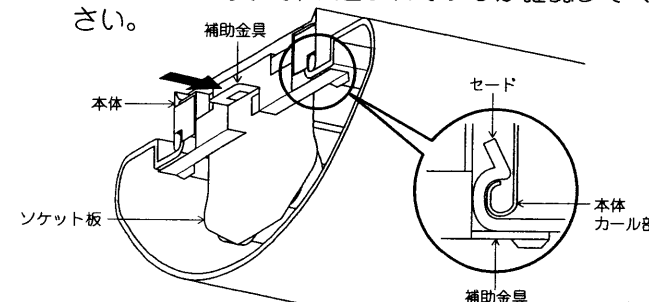
⑤ 補助金具をソケット板から水平に引き出してください。



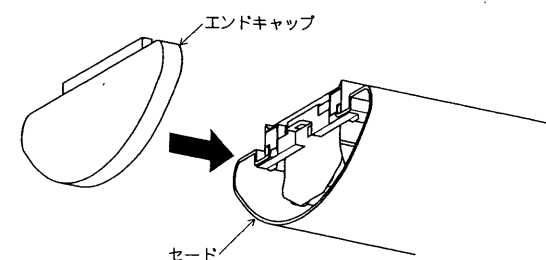
⑥ セードの片側を本体にはめ込んで、もう一方を軽く押さえながら押し上げて本体にはめ込んでください。※セードが確実に取付けられていることを確認してください。



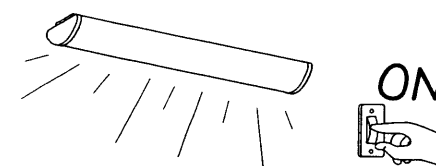
⑦ 補助金具をソケット板から水平に押し込んでください。※補助金具が確実に押し込まれているか確認してください。



⑧ エンドキャップをセードの両側に取付けてください。



⑨ 電源を入れて、点灯を確かめてください。



△点灯状態がおかしいときはすぐに工事店・電器店に連絡してください。素人工事は危険です。

■器具のお手入れ

○ぬれた手では絶対に行なわないでください。感電・故障の原因になります。

△必ず電源を切ってから行なってください。感電・やけどの原因になります。

△点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため危険です。しばらくしてから行なってください。

△安全に使用いただくために、約6ヶ月ごとに清掃・点検を行なってください。

■故障ではありません

△ランプが寿命になりますと保護回路が働き全てのランプが突然消灯したり、暗くなったりしますが故障ではありません。寿命になったランプを交換し点灯し直せば正常に点灯します。



やけどのおそれあり

点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください

(1) ランプの交換方法

- ① 電源を切ってから行なってください。
- ② エンドキャップ・セードを■取付順序の⑧⑦⑥を参考に取外してください。
- ③ ■取付順序の④を参考に指定のランプと交換してください。(この器具は高周波点灯専用蛍光ランプFHF32専用器具です。ランプ交換の際はFHF32とご指定ください。)
- ④ エンドキャップ・セードを■取付順序の⑥⑦⑧を参考に取付けてください。



(2) エンドキャップ・セードのお掃除

- ① 電源を切ってから行なってください。
- ② エンドキャップ・セードを■取付順序の⑧⑦⑥を参考に取外してください。
- ③ 乾いた柔らかい布等でセードの汚れを拭き取ってください。
- ④ エンドキャップ・セードを■取付順序の⑥⑦⑧を参考に取付けてください。